

松山

現代人が忘れた温かさ お遍路紹介映画 完成記念上映会

中国の女優が各礼所を巡礼する様子などを収めた「お遍路ロードムービー」の完成記念上映会。2日、松山市



中国人観光客増加につなげようと、愛媛銀行（松山市）など四国の第二地銀の労働組合などでつくる特定非営利活動法人（NPO法

人）「ループ88四国」が制作した映画「お遍路ロードムービー」がこのほど完成。記念上映会が2日、松山市内のホテルであった。同映画は30分の短編で、2月上旬から1週

間、中国の女優キャンディ・ジャンさんや、中国の芸術学校「中央戯劇学院」の関係者らを招いて四国各地で撮影。遍路文化の魅力を紹介しようと、白装束のキャンディさんが各礼所を巡礼する様子や地元住民と交流する場面に加え、松山城や道後温泉などの観光名所を収録している。

上映会で、キャンディさんは「精神的に大きな収穫のある撮影だった。自然や観光資源だけだけでなく、現代人が忘れていた温かい気持ちを四国で見つけられた」と撮影を振り返った。ループ88四国の森徹理事長は「絶対に成功させるつもりで取り組んだ作品。多くの人に見てもらい、四国の遍路文化を伝えたい」と話した。

同映画は今後、中国の国営放送CCTVで放送される予定のほか、上海市の四国アンテナショップなどでの放映も検討している。